

十三日の平局を始め バラ撒かれる賞與袋!

眞赤なストロープを纏つて
狸の皮算用に微笑む顔々

愈々今年もゴールの月に入つた!店頭には赤い旗、赤丸山立
て看板、各商店一様に持ち品の現金化を急ぐ緊張感にさらされ
現はれて半ば宙を行く人の足どり、一引きかへて倍給者は眞赤に
燃え立つたストロープを纏つて早くも明るいボナナス話に花を咲か
せる幸福さ、さても恵まれた月給取りの御時世ではある事よ!以下各方面
の噂話しを集めて見やう

一人宛六十二圓

鐵道の總額五萬圓

平町の鐵道關係従業員七百餘人は来る十日局員二十餘名
十二名には愈々来る十五日によつて行はれるが方法は
を期して支給されるが最低五百圓のはがきを配達部分
八割、最高十六割一人當り東京市區分三府四十三縣區
平均六十二圓で此の合計額の二種あるが約五分でな
五萬圓に達する模様で翌十
六日は備人以下十七日は備
人以上の昇給が發表される

平均十割

トップの平局

トップを切る平局では来る
十三日一齊に支給されるが
雇給が八割、最高十五割見
當でこの總額四萬圓であ
ると

門標を出して下さい

歳末首の臨時配達使役上 平郵便局の希望

小學校教員は此程各戸に於ける門標の掲出は尋五の三組では各児童家庭
協議の結果一人宛郵便電報の送達遅延配達不の家数に就いて自由研究を
校六割總額二千九百圓を助へるに於て必要なる奨約二十點を得て擔任大
のみなす廣く徴税警察衛生各調査外各職員が由來等を
生等の各公益事務を初め各調査外各職員が由來等を
方面に於ける其利便からす會を催したが自家の系統を
世軍では愈々年末に入つた
殊に通信年賀郵便物が著
知る日本精神の發露として
のて来る廿日から例年の通
激増し臨時に配達者を
使役する歳末年頭在つて
は一層これが完全を必要と
するの門標未掲出の家で
は成るべく戸主及家族者其
他町目番地等を加記し取急
既報一平局の郵便分競技き掲出せられたと

郵便分競技

局員目下猛練習

工費一萬二千圓で去る十月落成式を挙げる事に
内部が殆ど出来上り目下大工十八名、二階三十八坪の
工、左官二十餘名で外装工木骨コンクリート造りの順
事を進めて居るが今月末迄モダンなものであると
には事務所及小使室土蔵も
竣工するので來春早々盛大

新装成る湯本役場

土蔵小使室も順調に 來春早々落成式舉行

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

自給自足を圖る

夏井川工事に絡る 平窪村の美談

取は明九、十の兩日午前十
時から水鏡俱樂部弓場で開
催するが平窪からの出場選
手次の如し
(九日)高澤澤松、山本清
松崎吉郎、水竹英光、中
根平四郎、寺門亀之介
(十日)小室耕、柴崎次男
明智忠吾
速記術講習 平商校
では今日午後一時から同
校講堂に於て東京中根速記
學校長中根正世氏の速記術
に關する講演あつた

赤井の違反

赤井村大字赤井字御代一〇 二農夫、喜入一四に去る

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

春の芽ばえ

新美術評論社主催展覧會 マルトモホールで開催

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

負擔整理組合設置

大塚農林主事を迎へ 十五日第三で協議

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

昭和八年の回顧

二月の巻

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

師走の悲劇!

短刀で割腹生命危篤 工竹田儀平(四七)は七日午前

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

重宝に二貫匁の 珍らしい筋腫を摘出

共済病院で手術に成功 平町磐城共済病院産婦人科(三)は六日午前五時頃元山

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

十二月十日二日間 帝展諸畫伯及新進者展覧即賣會

本院展 諸畫伯及新進者展覧即賣會
院展 諸畫伯及新進者展覧即賣會
院展 諸畫伯及新進者展覧即賣會

赤井の違反

赤井村大字赤井字御代一〇 二農夫、喜入一四に去る

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

師走の悲劇!

短刀で割腹生命危篤 工竹田儀平(四七)は七日午前

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

重宝に二貫匁の 珍らしい筋腫を摘出

共済病院で手術に成功 平町磐城共済病院産婦人科(三)は六日午前五時頃元山

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

赤井の違反

赤井村大字赤井字御代一〇 二農夫、喜入一四に去る

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

師走の悲劇!

短刀で割腹生命危篤 工竹田儀平(四七)は七日午前

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

重宝に二貫匁の 珍らしい筋腫を摘出

共済病院で手術に成功 平町磐城共済病院産婦人科(三)は六日午前五時頃元山

事務所で開催、郡下十餘名で養殖馬の健康診断を行
の町村勸業主任、町村技術
員が縣小林農林主事、廣岡
技手の貯蔵に關する指導注
意をきき意見を交換をなす
養殖馬検査 石城郡
養馬畜産組合では左記日割
二日入速野村、二十三日
養馬村

社員招聘

一、集金販賣係 五名
二、見習社員 二名
三、見習社員 二名
四、見習社員 二名
五、見習社員 二名

別仕立コート

今秋冬の尖端
自然美を機に上せて
織なせる卓越せる生
地を念入りに仕立ました

店服吳井三

柏木氏夫人

あす性源寺で
告別式執行
本社主筆柏木氏令聞に
本夫人は腎臟病で約一ヶ月
前から臥床中薬石効無く今
八日午後五時遂に死去、明
九日午後一時より長橋町性
源寺に於て再告別式執行二時
告別式執行の旨

花柳流

花柳流
花柳流
花柳流

舞踊

舞踊
舞踊
舞踊

シガール裁縫

シガール裁縫
シガール裁縫
シガール裁縫

機械會社支店

機械會社支店
機械會社支店
機械會社支店

妻に儀豫テ病氣ノ處藥石効無ク

妻に儀豫テ病氣ノ處藥石効無ク
八日午前五時死去致シ候間此段謹
告仕候
追テ九日午後一時長橋町性源寺ニ於テ御
弔問ヲ拜受シ二時告別式執行可致候
十二月八日

友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔

友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔
友人 蓮 龍 輔